

## 15: 固形腫瘍

### 1. WGメンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 松本 公一	国立成育医療研究センター	小児がんセンター
井上 雅美	大阪母子医療センター	血液・腫瘍科
岩崎 史記	神奈川県立こども医療センター	血液・腫瘍科
小川 淳	新潟県立がんセンター新潟病院	小児科
小林 良二	札幌北榆病院	小児思春期科
清水 崇史	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植再生医療科
高橋 義行	名古屋大学医学部附属病院	小児科
藤崎 弘之	大阪市立総合医療センター	小児血液腫瘍科
松野 良介	昭和大学藤が丘病院	小児科
山本 将平	昭和大学藤が丘病院	小児科
渡邊 健一郎	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
森 麻希子	埼玉県立小児医療センター	血液・腫瘍科
斎藤 雄弥	東京都立小児総合医療センター	血液・腫瘍科
半谷 まゆみ	国立成育医療研究センター	社会医学研究部
清谷 知賀子	国立成育医療研究センター	小児がんセンター
西尾 信博	名古屋大学医学部附属病院	先端医療開発部
山岡 正慶	東京慈恵会医科大学附属病院	小児科
山本 暢之	兵庫県立こども病院	血液腫瘍内科

### 2. 会議開催記録(2018年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2018年 7月14日	名古屋第一 赤十字病院	第1回造血細胞移植関連研究班合同班会議において、固形腫瘍WG会議を開催。固形腫瘍の造血細胞移植研究の進捗、今後の研究についての検討を行った。

### 3. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2018年12月末時点まで)

( 782 )回

### 4. WGの今後の活動方針・抱負など

固形腫瘍ワーキングでは、固形腫瘍に対する造血細胞移植について、個別の疾患に対する一通りの解析を行ってきた。論文発表に関しては十分にできていないが、一つの原因として、固形腫瘍に関する基礎情報などのデータがTRUMPデータベースに存在しないため、不十分な解析の論文になることが問題であると考えられた。

今後の新規の研究対象としては、AYA世代や成人における固形腫瘍の移植成績や、TEPAを用いた移植が有効な疾患についての解析、がん種を超えた固形腫瘍全体における移植(特に同種移植)の意義、晩期合併症の解析などが検討されている。今年度の活動として、二次調査が許可された骨肉腫に対する造血細胞移植の成績の解析、中枢神経系胚細胞腫瘍の移植成績の解析等を行った。二次調査が必要なEwing肉腫の同種移植成績の国際共同試験、中枢神経系胚細胞性腫瘍の自家造血細胞移植の有用性に関して、来年度以降の二次調査に応募する予定である。